



NKE社長
中村道一氏

生產性向上へ積極投資

はカメラやセンサーなどとの連携など豊富なアプリケーションを提案している。産業設備のほか防災防犯など関心は広がってきた

はカメラやセンサーなどとの連携など豊富なアプリケーションを提案している。産業設備のほか防災防犯など関心は広がってきた」

「中国でコンベヤー生産が始まります。

「4月に部材から一貫の本格量産を開始、現地ブランド『GNKE』を立ち上げる。物流などコスト低減する企業を目指す」

マニ製品開発や営業を開拓、人に役立つ価値ある製品を提供し、持続的に成長

や納期短縮とともに安定供給体制を固め、顧客に安心と満足を提供する」

「4月から新三カ年計画がスタートします。

「熟慮断行」をスローにしました。

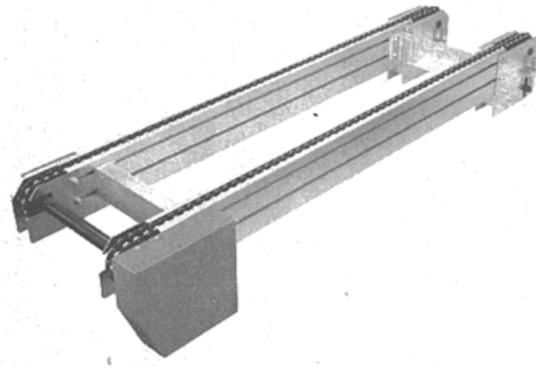
問い合わせなどレスポンスが早く、顧客満足や短納期化につながる。新型CADはこれまでの製品開発データを蓄積、新しい標準製品や顧客要望に沿った特注品の効率開発を支援する。また、外部講師によるマネジメント層の研修を実施、経営力強化を進める」

—受注は好調です。

「国内外で好調な受注が続いている。自動車関連産業の旺盛な設備投資を背景に、搬送機やパーツハンド

リング機器など自動化機器の高水準の受注が続いている。既存顧客の大型受注や新規顧客は順調に増え、新市場の食品や医薬関連市場でも着実に引き合いが出始めた。電子メール通報装置『れんら君』

自動化機器の受注拡大。写真はコンベヤー



飛躍

2017

京滋の有力企業トップに聞く